

川崎市民生委員児童委員情報



表紙写真：委嘱状伝達式

川崎版民生委員児童委員
キャラクター
川崎ミンジー

「川崎市民生委員児童委員委嘱状伝達式」

令和7年12月2日カルッツかわさきホールにて、一斉改選に伴う民生委員児童委員委嘱状伝達式が行われました。福田紀彦川崎市長から委嘱状を受け取り、1428名の方々が新たな気持ちで式に出席いただきました。

もくじ

- P2 • 市民児協三役挨拶
- P3 • 市民児協常任理事挨拶
- P3 • 令和7年度一斉改選結果について
- P4 • 令和7年度 役員・理事名簿
- P4 • 編集後記

「チーム川崎」の取組



この度、川崎市民生委員児童委員協議会の会長を務めさせていただくことになりました。これまで、地域福祉を支えてこられた諸先輩のご尽力に心より敬意を表すとともに、その大切な役割を引き継ぐ責任の重さを感じております。民生委員児童委員は、地域で暮らす方の身近な相談相手として、高齢者や子ども、子育て世帯などさまざまな方に寄り添い、活動しています。その活動は決して民生委員児童委員だけで行うものではありません。川崎市が進める地域共生社会の実現に向け、行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、町内会・自治会等の関係機関との連携と支え合いの中で成り立っています。これらの機関と「顔の見える関係」を構築し、一緒に取組んでいきたいと思っております。

この3年間、川崎市民生委員児童委員協議会全体を

会長(川崎区)
星川 美代子

一つの「チーム」として区や地区の枠を超えたつながりを大切にし、互いに助け合う「チーム川崎」の取組を進めてまいります。民生委員児童委員の活動はやりがいがある一方、同時に難しさや不安を感じることが多々あります。だからこそ民生委員児童委員同士が互いを思いやり、支え合いながら活動できる体制づくりが必要だと感じています。

困ったときに気軽に相談できる体制づくり、研修や交流を通じて、新任委員も先輩委員も一つになって、活動できる環境を整えていきたいと考えています。

さらに、民生委員活動は責任のある役割であると同時に、人との出会いや学びのある活動です。笑顔や会話を大切にしながら、前向きにそして、楽しく活動できる協議会をつくっていきたいと思います。

微力ですが、皆様とともに歩み、川崎市の地域福祉がより豊かで、安心できるものとなるよう努めてまいります。今後とも、皆様のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願ひいたします。

副会長(高津区)
小宮 秀樹

今期3年間の抱負



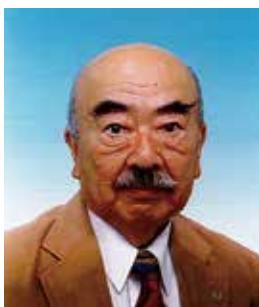
川崎市民児協の副会長という大役をお受けすることになり、身の引き締まる思いです。星川会長のもと常任理事の皆様と協力して、委員活動の一層の充実に努めてまいります。

今期は民生委員制度創設110周年を迎えます。民生委

員制度を継続し発展させるために、課題を整理しながら解決に向けて一つ一つ取り組んでまいります。そのためには皆様のお力がぜひとも必要です。どうぞ皆様のご意見を市民児協にお寄せください。地域共生社会の実現と、やっててよかったと思える委員活動を目指して、ワンチームで考えてまいりましょう。よろしくお願ひいたします。

副会長(中原区)
田邊 達夫

とし 年齢はあっても新米副会長です



民生委員児童委員として最後の任期になるはずの今回、どういうはずみか川崎市民児協の副会長に就任しました。初めての要職ですので身の引き締まる思いです。先人の会長副会長のような働きは出来ませんが、少しでも近づける

よう努力いたします。

私は民生委員児童委員を8期24年やっていますが、たまに長く続けられる秘訣はと質問されることがあり

ます。こう答えます。「民生委員は誇りです」「民生委員は楽しみです」こんなことが長続きしている理由かもしれません。また、難しい事例を持ち込まれたときは行政や関係機関に直ぐ繋ぎ決して自分だけで抱え込まないようにしています。

私たちが参加する会議や研修等の主催は、基本的には市民児協・区民児協・地区民児協です。この中でも地区民児協は民生委員児童委員活動の原点。地区民児協の活性化が、区民児協や市民児協のさらなる活性化につながると考えます。

民生委員児童委員活動を楽しみましょう。

新任の常任理事として

幸区 笠原 好美



初めて常任理事を務めることになり、多くの会議や書類の理解に、混乱している毎日です。と同時に、いろいろな会議や打ち合わせを重ね、どのように川崎市民児協が進んでいるかが実感できます。現在は民生委員の成り手が少ない憂うべき状況が続いているが、振り返るとやってよかったと思える3年間になるよう力を尽くします。区や市での会議での新しい出会いがあり、そこで得た知識や経験を活かし、微力ながらも常任理事として努力していきたいと思います。

新たな気持ちで

多摩区 及川 伸子



今期より川崎市民児協の常任理事を務めることになりました。早いもので民生委員児童委員として8期目、地区会長として5期目を迎えます。

微力ではありますが、川崎市民児協、多摩区民児協、そして生田第2地区民児協の運営も、新たな気持ちで取り組んでいきたいと思います。

様々な関係機関と民生委員児童委員活動を繋ぐパイプ役としても務めて参りますので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

就任にあたって

宮前区 小川 芳郎



宮前区向丘第二地区民生委員児童委員協議会会长の小川です。この度宮前区の会長、また市民児協の常任理事を仰せつかり、大役に戸惑っております。私は、組織で一番大事なことは「人の和」だと思っています。関係する者同士、お互いを理解し、協力しあって行動しないと、何事もうまくいかないと思っています。この先、まずは新しい関係者の皆様との相互理解の輪を広げることから始め、3年後には何かしらの成果を残せるように努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

「たすけ上手・たすけられ上手」の民児協活動

麻生区 大沼 洋子



この度、麻生区民児協会長になりました大沼と申します。3年間宜しくお願い致します。

現在、フルタイムで働いている委員、親の介護を抱えている委員等、忙しい民生委員さんが増えている中、上野加代子先生が書かれていた「たすけ上手、たすけられ上手」の民児協活動が今の時代にあってるのではないかと思っています。民生委員の方は責任感が強い方が多いので、「たすけられ」というのが難しいですが、無理なく、楽しく出来る環境を作つていただいたらと思います。

● ● 令和7年度 川崎市民生委員児童委員一斉改選が行われました ● ●

(令和7年12月1日現在)

管 区	定 数(人)	現員数(人)	充足率(%)
川 崎 区	287	250	87.1
幸 区	228	202	88.6
中 原 区	285	269	94.4
高 津 区	218	184	84.4
宮 前 区	234	206	88.0
多 摆 区	242	192	79.3
麻 生 区	178	125	70.2
各区の定数外の欠員*	258		
市 計	1,930	1,428	74.0

※条例上の定数と地区割定数との乖離によって「地区の定まつていない欠員」が生じている

令和7年度川崎市民生委員児童委員一斉改選につきまして、次のとおりご報告します。令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間を任期して、1428名の方々が委嘱され、うち新たに359名の委員が委嘱されました。

【参考】前回令和4年度

定員1,857人、現員数1,503人、充足率80.9%

川崎市民生委員児童委員協議会 役員・理事名簿

令和7年12月現在

会長	星川 美代子(川崎区)			顧問	富岡 茂太郎 今 富子(新)	森 昭司
副会長	小宮 秀樹(高津区)			田邊 達夫(中原区)		
常任理事	笠原 好美(幸区) 大沼 洋子(麻生区)			小川 芳郎(宮前区)	及川 伸子(多摩区)	
理 事						
● 川崎区	荻沼 康弘(中央第1) 横島 正志(大島) 荒金 芳弘(大師第3) 三ツ森 のり子(小田)	渡邊 美千子(中央第2) 清水 仁子(大師第1) 星川 美代子(大師第4)	高橋 あつ子(渡田) 星野 美智代(大師第2) 石井 隆一(田島)			
● 幸区	福田 己代子(南河原) 徳永 ヨリ子(御幸西第1) 山本 光春(日吉第2)	軍司 武夫(御幸東第1) 笠原 好美(御幸西第2) 成川 美知子(日吉第3)	新倉 克浩(御幸東第2) 枝村 規ク子(日吉第1)			
● 中原区	田邊 達夫(住吉第1) 山本 実千代(丸子) 保坂 幸江(大戸第1)	田中 昌弘(住吉第2) 羽山村 平治(大戸第2)	大西 良和(玉川) 三木内 藤正美(大戸第3)			
● 高津区	若林 豊茂美(高津第1) 程塚 伸秀(高津第4) 中尾 純子(橘第3)	岡村 テル子(高津第2) 小宮 秀樹(橘第1)	小柴 博(高津第3) 五十嵐 静治(橘第2)			
● 宮前区	中里 文雄(宮前第1) 川端 正夫(宮前第4) 秋山 浩(向丘第1)	今西 強(宮前第2) 平野照男(宮前第5) 小川芳郎(向丘第2)	浮岳 亮仁(宮前第3) 白川 初江(宮前第6)			
● 多摩区	木下 博行(稻田東) 小池 多恵子(菅第2) 永坂 都子(生田中央)	徳重 幸盛(登戸) 浅谷 裕子(稻田中野島) 及川 伸子(生田第2)	清水 理(菅第1) 山本 隆(生田東)			
● 麻生区	金田 博嗣(麻生東第1) 池田 千晶(柿生第1)	川村 祐一(麻生東第2) 大沼 洋子(柿生第2)	森川 真澄(麻生東第3) 木本 佳奈子(柿生第3)			
● 主任児童委員部会	吉垣 君子					
監事	石川 浩之(宮前第1)	新井 勉(稻田東)				

編集後記

情報誌編集委員会は、川崎区三ツ森会長・幸区網屋会長・中原区田邊会長・高津区飯田会長・宮前区浮岳会長・多摩区一柳会長・麻生区大沼会長・主任児童委員部会関委員・常任理事山木の9名で発足し、81号から86号までの情報誌作成に携わりました。情報誌作成にあたり大勢の方の貴重な体験談や情報をいただき、大変ありがとうございました。

情報誌作成にあたり問題として、「表紙の写真に何を載せようか」ということになり、委員で話し合いを行った結果、「各区の特色有る写真を載せよう」という事に

前情報誌編集委員長 山木 春雄

なりました。81号の、川崎ではあまり見られなくなつた麻生区の「どんど焼き」から始まり、川崎区「多摩川スカイブリッジ」・幸区「夢見ヶ崎慰靈塔」・中原区「武蔵小杉タワーマンション」・高津区「橘樹歴史公園」・宮前区「泉福寺の大イチョウ」の写真を掲載しました。ただ多摩区の写真を掲載出来なかつた事は心残りです。

新しい情報誌編集委員会の方々の、より良い情報誌作りのご健闘を願っています。

